



特定非営利活動法人
伊勢原市
手をつなぐ育成会

みらい

No 5

発行日 平成18年 12月 22日
発行者 特定非営利活動法人
伊勢原市手をつなぐ育成会
理事長 大杉 あや子

理事長挨拶

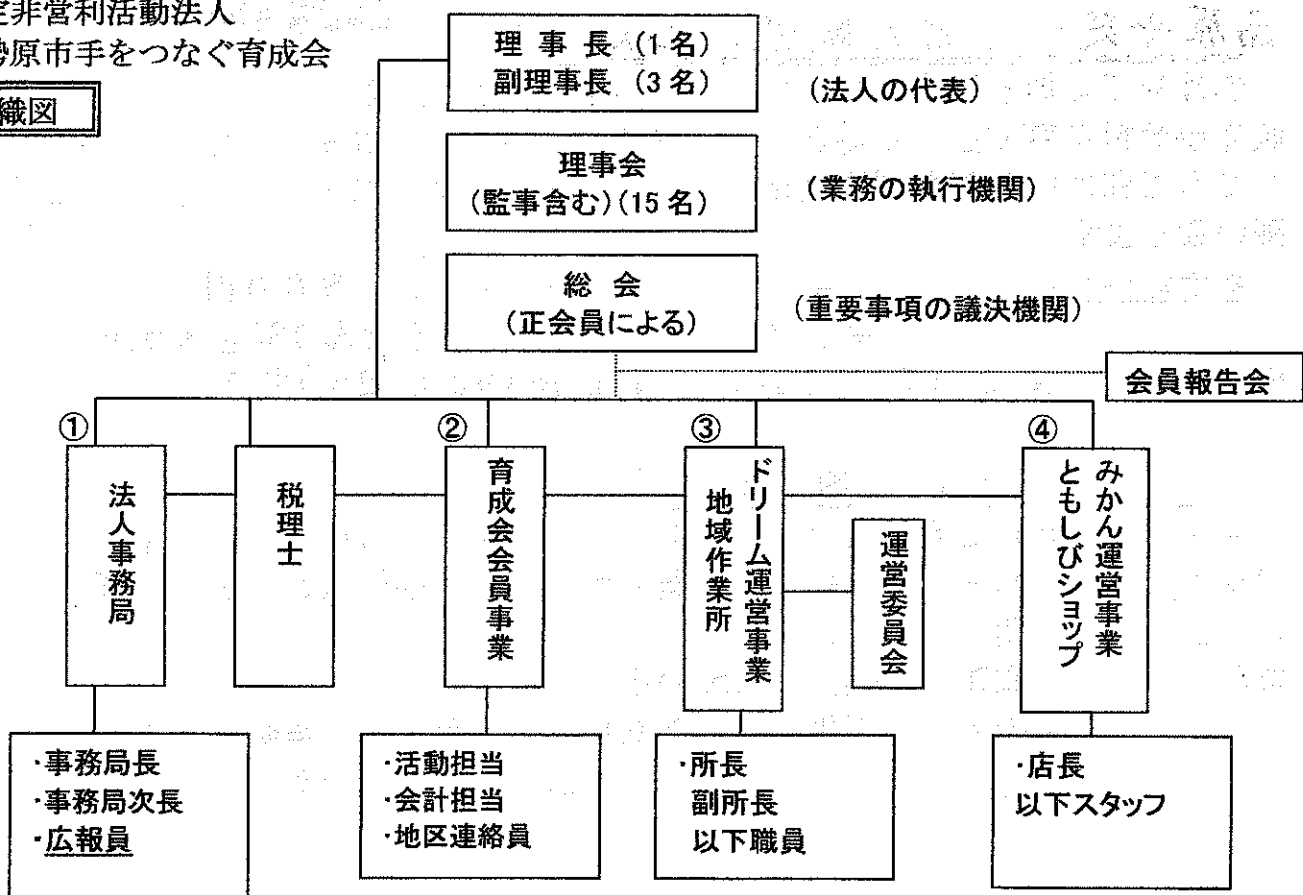
2006年も残すところ、後数日となりました。暖冬とはいえ、冷たい風が吹きさす中、この時期は、街中のイルミネーションや華やかなショーウインドウのディスプレイがとてもきれいです。晩秋から年の瀬にかけての時の流れは、1年でも特に早く感じられます。みなさまにとりましての2006年はどんな年でしたでしょうか？障害福祉にとりましては、「障害者自立支援法」に始まり、そして「自立支援法」で終わった年だったような気がします。制度の見直しを求めている人も多く、自己負担軽減措置の追加や、障害者施設への補助の増額、又、調査項目の内容が変更になる等の話が詰められているとも言われています。今後どうなっていくのでしょうか。

育成会も4月から新たにNPO法人としてスタートしましたが、今回「広報の事務局扱い」「組織図の変更」「総会日程の変更」の為、定款変更の申請をいたしました。11/21に神奈川県より認証があり、12/1に法務局に登録完了いたしました。育成会にとりまして、法人取得ということで何かにつけて変更があり、一言では語れない、大変めまぐるしい、忙しい年でした。そして10月、11月は道灌まつりバザー、ふれあい福祉まつりの主催、研修会、ボランティアフェスタ、模擬店、みかん狩り、ディズニーランドへのレクリエーション、育成会の全国大会、県大会…等と集中しました。みなさまに沢山のご協力を頂きまして、行事、活動が出来ました事を大変感謝いたしております。ありがとうございました。

来年が良き年になります様、ご健勝とご多幸を祈りつつ、ますますのご協力をよろしくお願ひします。

特定非営利活動法人
伊勢原市手をつなぐ育成会

組織図



育成会 会員活動

新年の集いと成人を祝う会

新しい年のお祝いと成人式を迎える方のお祝いを兼ねて、
新年の集いと成人を祝う会を開催します。ぜひ、ご参加下さい。

1. 日時 平成19年1月14日(日) 午前11時～1時30分(予定)
2. 会場 伊勢原シティプラザ1階ふれあいホール
3. 内容
 - ・成人対象者のお祝い会
 - ・お弁当、豚汁などの昼食
 - ・ビンゴゲーム、カラオケ
4. 主催 社会福祉法人 伊勢原市社会福祉協議会
特定非営利活動法人 伊勢原市手をつなぐ育成会
5. 協力 伊勢原ひかりライオンズクラブ
6. 成人対象者 5名 *青柳 孝明さん *一藤木 嘉衣さん
*葛西 一美さん *熊澤 美和さん *安田 明美さん
7. 参加申込み 平成19年1月10日(水)までに小野(93-4698)まで申込み下さい。



島原手延べうどん販売のお知らせ



前月号でお知らせ致しました、うどんを引き続き販売しています。
販売手数料が育成会の収益となりますので、ぜひ、ご家庭で、またご贈答品と
してもご利用いただきご注文頂ければ………とっております。よろしくお
願い致します。

*手延べうどん..... 4, 200円の品 ⇒ 2, 800円
(平うどん 130g×6束 丸うどん 130g×6束)

※ご注文は高梨(93-9253)又は事務所(92-6125)まで

ウエス作りにご協力を！！

1月22日(月) 2月5日(月) 2月19日(月) 10時～3時に事務所
でウエス切りをします。簡単な作業ですので、ぜひ皆様お手伝いお願
いします。1時間でもOKです。

また、ウエス用衣類のご提供もお願い致します。

(綿の入った不用になった衣類、メリヤスの肌着類などです。)

事務所 TEL 92-6125



ドリーム近況報告

今年も、残す所後わずかな日々となって来ました。1年を振り返って見ますとドリームも大所帯となってあわただしく賑やかな毎日でしたが、個々の成長も見られ全員が頑張り様々な作業や行事に参加して生き生きとした、活気のある1年でした。

11月振り返って

6日(月) 7日(日) 8(水) 市職員新任研修 皆さんと一緒に作業に取り組みました。

12日(日) ボランティアフェスタ(総合運動公園)・協同病院祭り
バザー販売、班に分かれて参加しました。

15日(水) 中沢中学生実習 作業をしながら交流を図りました。

18日(土) 秦野精華園はばたき祭

29日(水) みかん狩り(善波方面) 徒歩の可能な所員は往復歩きました。

12月の予定

4日(月) 保護者会

18(月) 納会

18(月) 避難訓練

29日~19年1月3日冬休み(1月4日仕事始め)

*来年も皆さんにとって良い年でありますように。



《ともしびショップ “みかん” より》

公園の花だんにパンジーがきれいに植えられました。

“みかんの看板”が架けてあるプランターのベコニアは(メンバーが交代で水やりをしている)元気に咲いています。

店内にはクリスマスツリーが飾られ、今年もあとわずかとなりました。

この一年、1月から11月までですが、注文の多かったメニューは日替り定食以外ではビーフカレー、中華丼、チキンカレー、エビピラフ、たらこスパゲティの順番でした。

皆様、ご来店頂きありがとうございました。

来年もどうぞよろしくお願いたします。

☆ 12月5日(火)から17日(日)までの10日間、実習生を受け入れました。

☆ 12月26日(日)から1月7日(日)まで休業いたします。

☆ 新年は1月9日(火)から営業します。



事務局だより



【お知らせ】

育成会事務所は、12月22日(金)～1月10日(水)の間、冬休みとさせていただきます。

【活動報告】

- 10. 23 税理士の月次監査(9月分)(ドリーム職員、中島、長谷川、前場)
- 10. 24 県育成会第44回大会[於:横浜](湯淺、佐藤、中島、青木、斉藤)
- 10. 25 第4回地域福祉活動計画策定作業部会(大杉)
- 10. 27 ふれあい福祉まつり準備一飾り付け(大杉、佐藤、飯島、前場、田中(由)、大野、加藤(敏)、高山、福田)
- 10. 29 ふれあい福祉まつり(大杉、湯淺、島田、鹿島、菅野)
- 11. 6 研修会『障害者自立支援法になって』一講師;市障害福祉課 和田氏
- 11. 12 ボランティアフェスタ模擬店出店(飯島、菊池、中島(?)、長谷部、佐々木(由))
- 11. 21 県より定款変更認証
- 11. 23 みかん狩り
- 11. 26 レクリエーション[於:ディズニーランド]
- 11. 27 税理士の月次監査(10月分)(ドリーム職員、中島、飯島、長谷川、前場)
- 11. 30 正副理事会(大杉、佐藤、中島、長谷川、飯島)
- 12. 1 障害程度区分2次判定審査会 19:00～(大杉)
法務局厚木支局へ定款変更登記の申請(飯島)
- 12. 9 ふれあい福祉まつり反省会(大杉)



年の瀬に想う

今年の秋はいつもより長く特に桜の木の紅葉が美しく感じられました。クリスマスや新年を迎え各地にイルミネーションが見られ、一年中で一番華やく季節です。でも最近あまり夜空に輝く星が見えにくくなったのが残念です。世の中は相変わらず人間業と思えない事件事故が続発しています。親の子殺し、子の親殺しをはじめとした殺人事件、車による死傷事件等々今までになかったような事件事故も多いように思います。自殺者も相変わらず年間3万人以上で、最近では経済・生活問題が死因というものが一気に急増しているようですし、いじめによる自殺者も多発しました。2006年「今年の漢字」に選ばれたのは「命」で、すさんだ世相の表れでしょう、「命」の大切さが改めて強調されました。

政界では造反議員の復党問題や民意を聞くはずのタウンミーティングのやらせや高額費用問題等、国民を馬鹿にしたような問題で混乱し、国会では教育基本法の強行採決や防衛庁の省への昇格、なぜ今そんなに急ぐのか、国民は年金問題や生活問題に一番関心を持っているのです。民意を離れた国会、これでいいのでしょうか。国と地方の借金はおおよそ750兆円といわれ毎日利息が付くわけですから、雪だるまのように借金は増えてまさに借金大国です。一方税金の無駄使いは社会保障庁の数々の不祥事、200兆円以上の特別会計の問題、高級官僚の天下り問題、道路問題等々、地方では官製談合、裏金問題等々数え切れません。

景気は好転し長続きしていると言われてはいますが、大企業のみが空前の利益を上げ一般国民は誰もが景気の良さの実感はなく「感無景気」などとも言われています。来年度税制では企業減税優先で、一般国民には実質負担増となるようです。財政破綻した北海道夕張市(夜も街の灯が消え、除雪車出動もままならず、病院機能も縮小、町から人が去っていく)への援助や、地震から3回目の冬を迎える新潟県山古志村(今だ村全体の3分の1の200世帯が仮設住宅暮らし)への援助の増加等、何とかすべきではないでしょうか。政治家は常に「民の釜を見よ(国民の暮らしを見て考えよ)」。経済というのは、「経世済民」のことで「世を治め人民を救う」ということだそうです。政治は誰のために、経済は何なのか、原点を見直してほしいものです。「隗よりはじめよ(中国の故事で、物事はまず言い始めの人からやるべきだということ)」と言うならば、いろいろ厳しい状況をもっともっと深刻に危機感を持って、国会議員の数、議員年金、議員宿舎等の問題に税金無駄使いの視点から、早急に徹底的に見直し、その後で一般国民に負担を求めべきではないでしょうか。また子供社会は大人社会の鏡だと言われています。子供の教育も大切ですが、乱れきっている大人社会の再生こそ「みらい」社会のために大切だと思います。「社会再生会議」を設置し議論したらどうでしょうか。一般国民にはいろいろと厳しい年の瀬ですが「来年」が少しでも希望が見えてくるように祈り夢みて頑張りたいと思います(祈り夢みることは人間の特権だと言われています)。

(事務局長 飯島 哲郎)